

指定管理者制度導入施設 令和6年度決算資料

施設名 鳴門市賀川豊彦記念館（大麻町桧字東山田50番地2）	担当	文化交流推進課
-------------------------------	----	---------

1. 指定管理の状況

(1) 指定管理者

【団体名】 一般社団法人 鳴門市うずしお観光協会
 【代表者名】 理事長 勸川 一三
 【所在地】 鳴門市撫養町南浜字東浜165番10

(2) 指定期間 令和2年4月1日から令和7年3月31日（5年間）

(3) 指定管理の内容

- ①施設の運営に関する業務
- ②施設の保全に関する業務
- ③協力団体と連携を図り、施設の設置目的を達成する業務
- ④その他市長が必要と認める業務

2. 指定管理者事業報告書概要

(1) 管理業務の実施状況

- ①開館日数： 年間347日
- ②管理体制： 管理責任者1人（ドイツ館管理責任者兼務）、総括管理者1人（ドイツ館総括管理者兼務）、アルバイト職員3人の体制により管理運営業務を実施。
- ③業務実施状況： ①史料博物館としての事業、②観光施設としての事業、③イベント施設としての事業、④研修業務施設としての事業、⑤日本赤十字社及びNPO法人ドイツ村 - BANDOロケ村 - 保存会との連携、⑥社会貢献事業、⑦施設管理業務、⑧職員教育 を実施。
- ④利用サービス向上への取り組み
2階通路に掲示板「賀川豊彦記念館ニュース」コーナーを設置し、賀川豊彦記念館に関する新聞記事等、最新時事情報を掲示した。

(2) 利用等の状況

（単位：人）

入館者数	有 料			無 料	計
	小人	大人	小計		
	198	5,754	5,952	2,103	8,055

(3) 利用料金収入の状況

（単位：円）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
入館料等	61,451	109,054	76,332	89,687	83,649	151,673
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入館料等	79,530	66,775	76,702	61,000	52,658	42,722
						合計
						951,233

(4) 管理に係る収支の状況

【収入の部】

(単位：円)

項 目	予算額	決算額	増減額	備考
指定管理料	4,700,000	4,700,000	-	
利用料金収入	600,000	951,233	351,233	使用料含む
受取利息	-	1,916	1,916	
雑収入	-	-	-	
合 計	5,300,000	5,653,149	353,149	

【支出の部】

(単位：円)

項 目	予算額	決算額	増減額	備考	
人件費	2,450,000	2,383,893	△ 66,107		
運 営 費	旅費交通費	-	-	-	
	消耗品・備品費	80,000	19,839	△ 60,161	衛生用品等
	印刷製本費	10,000	-	△ 10,000	
	光熱水費	920,000	908,610	△ 11,390	電気料、水道料
	修繕費	50,000	33,110	△ 16,890	施設内修繕
	通信運搬費	100,000	67,341	△ 32,659	電話代
	手数料	15,000	10,750	△ 4,250	振込手数料等
	保険料	70,000	51,190	△ 18,810	火災保険料等
	委託料	1,100,000	1,000,150	△ 99,850	警備保障、浄化槽保守点検等
	租税公課	350,000	333,300	△ 16,700	消費税
	広告宣伝費	-	-	-	
	使用賃借料	150,000	109,560	△ 40,440	パソコンリース料
	雑費	5,000	-	△ 5,000	
	イベント費用	-	-	-	
小 計	2,850,000	2,533,850	△ 316,150		
合 計	5,300,000	4,917,743	△ 382,257		

差し引き収支額 735,406 円

3. 令和6年度鳴門市からの指定管理者への補助金及び委託料

(1) 補助金明細

なし

(2) 委託料明細

(単位：円)

事業名	決算額	担当課
賀川豊彦記念館管理業務（指定管理料）	4,700,000	文化交流推進課

4. 管理運営状況について

開館日数	導入前	319日	開館時間	導入前	9時30分～17時
	R3	342日		R3	9時30分～17時
	R4	341日		R4	9時30分～17時
	R5	349日		R5	9時30分～17時
	R6	347日		R6	9時30分～17時
利用者 (件) 数及び 施設使用 者(件)数	R2	入館者数 4,331人 イベント参加者数 804人	モニタリング 評価結果	総合評価 (A～C)	B
	R3	入館者数 4,483人 イベント参加者数 1,121人		施設所管課 所見	
	R4	入館者数 6,554人 イベント参加者数 1,322人		履行確認 (*1)	
	R5	入館者数 7,115人 イベント参加者数 1,413人		施設の管理、点検や周辺の清掃を行うなど概ね適正である。	
	R6	入館者数 8,055人 イベント参加者数 1,363人		サービス水準 (*2)	
				NPOと連携を強化し、館内ガイドを積極的に実施するとともに、賀川豊彦関連の講演会を開催するなど、館の知名度向上を図った。	
				安定性評価 (*3)	
				指定管理者と団体の経理を区分した管理が行われており、収支状況は概ね適切である。	
利用料金及び使用料収入について	コロナ禍のため令和2年度、令和3年度では利用者が少なかったが、その後、年々増加傾向となっている。				
利用サービス向上策	指定期間共通	特別企画展、講演会、朗読会、映画上映会、他の施設での移動展などNPO法人賀川豊彦記念・鳴門友愛会と連携し、隣接するドイツ館と協力することで、入館者数の増加に努めた。			
	R3	NPO法人賀川豊彦記念・鳴門友愛会との連携をさらに強化し、館内ガイドを積極的に行うとともに、清掃活動や花壇の手入れなどの環境美化に努めた。また、定期的に賀川豊彦関連の講演会等を開催し、入館者の増加を図った。			
	R4	NPO法人賀川豊彦記念・鳴門友愛会との連携をさらに強化し、賀川豊彦関連の講座や読み聞かせ、顕彰事業などのイベントを開催し、入館者の増加を図った。また、館内ガイドを積極的に行うとともに、清掃活動や花壇の手入れなどの環境美化に努めた。			
	R5	NPO法人賀川豊彦記念・鳴門友愛会との連携をさらに強化し、賀川豊彦関連の講座や読み聞かせ、顕彰事業などのイベントを開催し、入館者の増加を図った。また、館内ガイドを積極的に行うほか、ご意見箱の設置、清掃活動や花壇の手入れなどにより、サービス向上に努めた。			
	R6	NPO法人賀川豊彦記念・鳴門友愛会との連携をさらに強化し、賀川豊彦関連の講座や定期的な講演、読み聞かせ、顕彰事業などのイベントを開催し、入館者の増加を図った。また、館内ガイドを積極的に行うほか、ご意見箱の設置、2階通路に最新時事情報を掲示する「賀川豊彦記念館ニュース」コーナーの設置、清掃活動や花壇の手入れなどにより、サービス向上に努めた。			

*評価 (A～C) の定義

- A・・・協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である。
- B・・・協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。
- C・・・協定書等を遵守しているものの、内容の一部に課題がある、または改善の必要な内容である。

*施設所管課 所見

- (*1) 履行確認・・・協定書や仕様書等に定められた事業や業務等の履行状況の確認を行います。
- (*2) サービス水準・・・どの程度の水準のサービスを提供しているのかについて測定・評価します。
- (*3) 安定性評価・・・サービス提供の継続性・安定性について収支状況や事業計画と実績との比較等により確認・評価を行います。